



観点別学習状況評価について 考えてみましょう

○観点別学習状況評価とは

観点別評価とは、学習指導要領に示された目標や指導事項に照らして、学習状況をいくつかの観点に分けて、その目標や指導事項に対して皆さんがどれだけ実現できたかを評価する方法のことをいいます。

○目的

3つの観点で学習状況进行评估するとともに、生徒の振り返りにも役立てて、教育活動の質を向上させることです。つまり、皆さん自身が自らの学習を振り返って次の学習に向かうことができるようにするためのものです。

○3つの観点

・知識・技能

皆さんが各教科の学習において身に付いた具体的な知識と技能を評価します。

・思考・判断・表現

学習で得た知識や技能を使って、実際に問題を解決するための思考力、判断力、そしてその表現力が適切に身に付いているかを評価します。

・主体的に学習に取り組む態度

皆さん自身が自らどのように学習状況を把握・調整し、どれだけ粘り強く学ぼうとしたかという主体的な態度を評価します。

以上に示したそれぞれの観点について ABC の3段階で評価し、かつ評価を出すことになります。

ABC 評価の区別は、次の通りです。

- A:「十分満足できる」状況と判断されるもの
- B:「おおむね満足できる」状況と判断されるもの
- C:「努力を要する」状況と判断されるもの

VUCA の時代 皆さんに求められる資質・能力も変化しています。新課程は 3 年次以下ですが、4年次も無関係ではありません。なぜ、何を、どのように学ぶのか、絶えず考えていきましょう。

※評価と3観点の評価 組み合わせ

評価	3 観点の評価 例	指標	評価点
5	AAA など	非常に高い程度での達成	100~80
4	AAB など	高い程度での達成	79~65
3	BBB、BBC など	おおむね達成	64~45
2	BCC、CCC など	最小限度での達成	44~30
1	CCC のなかで一層努力を要するもの	不十分な達成程度	29~ 0

教科ごとに 3 観点を A・B・C の 3 段階で評価します。続いて、それをもとに 1~5 の評価を付けます。

自分が今年頑張るものを選びましょう。

霞城8C ① 自己肯定力 ② 傾聴力 ③ 読解力 ④ 思考力 ⑤ 表現力 ⑥ 行動力 ⑦ 自己管理能力 ⑧ 自立力

○シラバスを活用しましょう！

皆さんが持っているシラバスには、各開講科目の学習目標と評価の観点に記載されています。後期中間
考査が間近に迫っています。いい機会なのでシラバスに目を通し、どの科目がどのような点を重視して
いるのか確認してテスト勉強するというのもはどうでしょう。テストの点数だけで評価をされているわけでは
ありません。普段の課題の提出内容・状況、授業への参加状況等、様々な観点で総合的に成績が決まり
ます。12月4日からの後期中間考査に向け、計画的な学習をお勧めします。



11月11日は何の日か知っていますか？

ポッキーの日 鮭の日 シマリスの日 たくあんの日 電池の日

生ハムの日 ベースの日 第一次世界大戦停戦記念日など

日本記念日協会によるとその数は54件もあるとのこと。



授業の風景 総合的な探究の時間 書道 I 研究授業

<保護者の方へ>

教務旬報は、ホームページでもご覧いただくことができます。モバイルサイト(スマホで閲覧可能)も対応
しています。

バックナンバーなどもご覧いただけます。

アクセスは以下のアドレスまたはQRコードへ

<http://www.kajogakuen-h.ed.jp/htdocs/定時制の課程/生徒・保護者の方へ/>



自分が今年頑張るものを選びましょう。

霞城8C ① 自己肯定力 ② 傾聴力 ③ 読解力 ④ 思考力 ⑤ 表現力 ⑥ 行動力 ⑦ 自己管理能力 ⑧ 自立力